



弊社WEBサイトにて、ユーザー登録をおこなってください。

www.swtoo.com/special/user_regist/index.html



ユーザー登録時に、パッケージに同梱されている『Palette Cube ユーザー登録』用紙にある『Web 登録 No』と『シリアル No』が必要となります。

サポートや動作不良による修理または交換には、ユーザー登録されている必要があります。

また、『Palette Cube ユーザー登録』用紙は紛失しないよう大切に保管してください。

注意：

Cubeアプリケーション内の"JPMAの色見本"の操作につきまして、[日本塗料工業会へお問い合わせ](#)させていただきます。ご不明な点がある場合は、裏表紙記載の弊社お問い合わせ窓口へご連絡ください。

Palette Cube ユーザー登録

下記サイトにて、貼付の「ウェブ登録用番号」と「シリアル番号」を使ってユーザー登録を必ず行ってください。
(ユーザー登録がない場合、サポートは受けられません)
https://www.swtoo.com/special/user_regist/



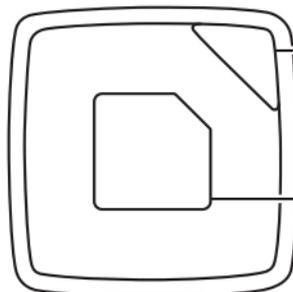
Web登録No.
シリアルNo.

もくじ

1. 準備 1：Cube を箱から出します。	3
2. 準備 2：充電します。	4
3. 準備 3：スマートフォンで Cube アプリをダウンロードします。	5
4. 準備 4：Cube をスマートフォンとペアリング（接続）します。	5
5. Cube アプリのメニューについて	10
6. 色を測色する方法	12
7. 色見本の一覧表示と検索	19
8. 色の比較	22
9. 安全性、お取り扱い&サポート	24

1. 準備 1 : Cube を箱から出します。

充電用 USB ケーブルは箱の底に入ってます。



インジケータライト（状態を示します）※

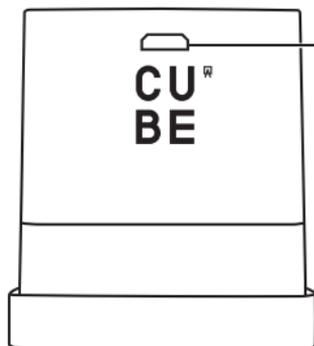
色の測定ができる場合は白。

充電中は緑に点滅。充電が終わると緑に点灯。

バッテリー残量が少ない場合は赤で点滅。

タッチパッド（スイッチ）

タップ（軽く触れる）とスイッチがオンになり、再度タップすると色を測定します。押し続けるとオフになります。



充電ケーブルの接続ポート

付属の USB ケーブルを使って Cube をコンピュータの USB ポートに接続します。

キャリブレーションキャップ※

Cube をキャリブレーションキャップに置き、キャリブレーション（測定の基準値を調整）します。キャリブレーションをすると、色を測定する準備ができます。その後、キャップを外します。

※インジケータライト (Cube の状態を示すライトです)

光の色	タイプ	Cube の状態
白	点灯	待機中です。
白	ゆっくり点滅	Cube の起動や色のスキャンなどの処理中です。
白	三回点滅	色のスキャンやキャリブレーションなどの処理が完了しました。
緑	ゆっくり点滅	Cube の充電中です。
緑	点灯	Cube の充電が完了しました。
赤	連続点滅	バッテリーの残量が少なくなっています。
赤	三回点滅	Cube をスマホと接続してください。
赤	点灯	エラーが発生しました。操作をやり直してください。

※キャリブレーションキャップの注意事項

キャリブレーションキャップは各 Cube 本体とマッチングされているため、交換用のキャリブレーションキャップをご提供することはできません。

1. キャップを紛失しないでください。キャップを紛失してしまった場合、新しく Cube をご購入いただく必要があります。
2. 複数台 Cube を購入した方は、キャップを入れ替えないでください。
3. キャップの内側を汚さないでください。

2. 準備 2：充電します。

同梱の充電ケーブルを使用して、コンピュータ (USB 2.0 または USB 3.0 ポート) または USB 電源に Cube を接続します。

※ USB 電源アダプタは、付属していませんので、別途お買い求めください。

いったん充電を始めると、Cube のステータスインジケータライトは緑色でゆっくり点滅し、完全に充電が終わると緑色に点灯します。電池切れのときは Cube が赤く点滅し続けます。



※ USB 電源アダプタ

3. 準備 3 : スマートフォンで Cube アプリをダウンロードします。

iPhone の方はこちら



<https://itunes.apple.com/jp/app/cube-companion-app/id913790474>



Android の方はこちら



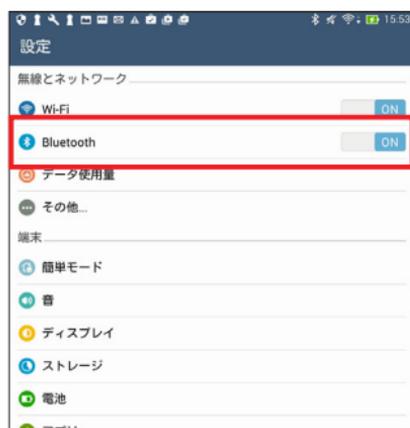
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.swatchmate.cube>



4. 準備 4 : Cube をスマートフォンとペアリング (接続) します。

4-1. Bluetooth がオンになっていることを確認します。

iOS では、下から上にスワイプ (指をスライド) して Bluetooth ロゴをタップします。Android の場合、[設定] に移動して、[無線とネットワーク] の Bluetooth を [ON] に切り替えます。* iOS や Android の各バージョンによって異なります。



Cube は Bluetooth 4.0 (Bluetooth Low Energy、BLE、または Bluetooth Smart とも呼ばれます) を使用します。

- 4-2. インストールした Cube アプリをスマホ画面で
タップして起動します。



- 4-3. 『Cube を持っています!』をタップします。



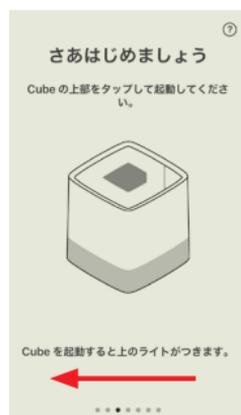
- 4-4. 左にスワイプ (スライド) して次の画面『お気をつけください』に進みます。



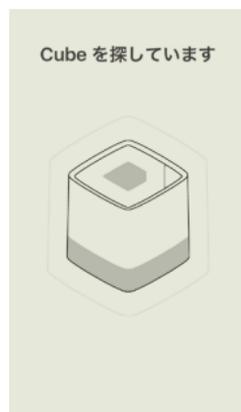
4-5. 左にスワイプ（スライド）して次の画面『さあはじめましょう』に進みます。



4-6. Cube 本体のタッチパッドをしっかりと押しして電源を入れます。準備ができたなら、Cube のステータスインジケータライトが白く点灯します。左にスワイプ（スライド）して次の画面に進みます。



4-7. 『Cube を探しています』と表示されスマートフォンは、Cube を見つけてペアリング（接続）しようとしています。



- 4-8. Cube が正常にペアリング（接続）されるとアプリは数秒後に『成功しました！』と表示されます。
- 左にスワイプ（スライド）し次に進みます。



- Cube がスマートフォンにペアリング設定できない場合、ポップアップメッセージが表示されます。この場合、Cube の電源が入っていて、スマートフォンの Bluetooth も有効になっているか確認し『再度試す』をタップしてください。



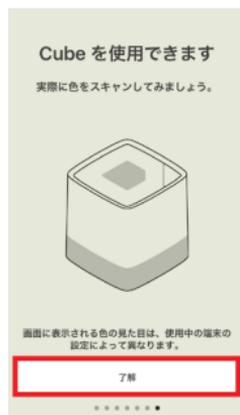
- 4-9. 画面の指示に従いキャリブレーションキャップを装着した状態で『キャリブプレート』をタップします。



4-10. キャリブレーションプレート（測定の基準値の調整）が開始されます。



4-11. キャリブレーションが完了したら『了解』をタップすると Cube アプリが起動されます。これで測色の準備が整いました。



5. Cube アプリのメニューについて

5-1. クイックメニュー

『スキャンした色』メニュー

測色した色が保存され、詳細なカラー情報を表示できます。

詳しくは『[6-9. 測色した色は『スキャンした色』に保存されます。](#)』をご確認ください。

『色見本』メニュー

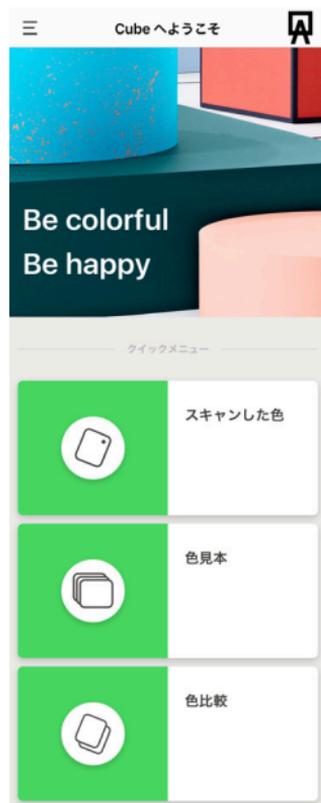
Cube アプリに最初から搭載されている色見本の一覧を表示したり、自分で作成した色見本帳の中身を確認することができます。

詳細は『[7-1. 色見本の一覧表示と検索](#)』をご確認ください。

『色比較』メニュー

測色した色と色見本の色を比較したり、測色した色同士を比較することができます。

詳細は『[8-1. 2つの色を比較する。](#)』をご確認ください。



5-2. 全般的なメニュー

画面左上のボタンをタップすると全般的なメニューを開くことができます。

『🏠 ホーム』メニュー

ホーム画面に戻ります。



『😊 キャリブレート』メニュー

再キャリブレーションする際はこちらから行います。



『? サポート』メニュー



← サポートページに移行します。

← [4-3. 『Cube を持っています!』](#)に戻ります。

『⚙️ 設定』メニュー

Cube のデバイス情報やカラープロファイルを変更することができます。

『自動的にオフしない』を有効にしていない場合、

Cube の電源は 5 分後に自動的にオフになります。

対応カラープロファイルは以下になります。

RGB : sRGB または Adobe RGB

CMYK : Coated FOGRA39 または

U.S. Web Coated (SWOP) v2

Cube には充電式リチウムイオンバッテリーが搭載されています。Cube はフル充電の状態から通常の使用で約 10 時間 (約 1,000 回の測色) 動作します。

バッテリー残量は Cube アプリで確認できます。

バッテリー残量を Cube アプリで確認するには、Cube 本体とペアリングしておく必要があります。



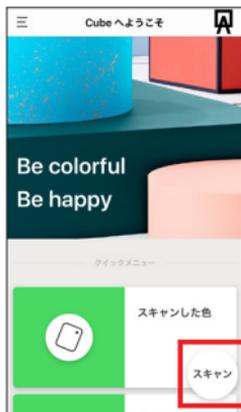
6. 色を測色する方法

6-1. Cube 本体からキャリブレーションキャップを外します。

6-2. 測色したい表面に Cube を直接置きます。

6-3. Cube のタッチパッドをタップし、インジケータライトの点滅が止まるまで待ちます。

または Cube アプリに表示されている『スキャン』をタップすると測色することができます。



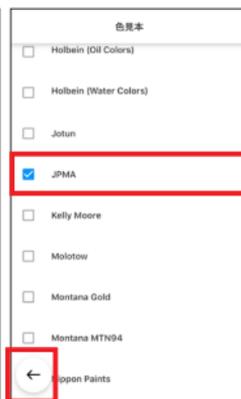
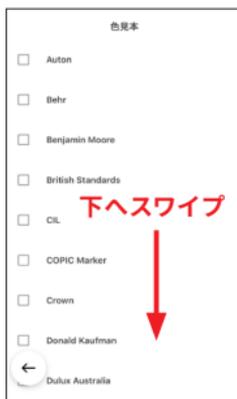
6-4. スマートフォンの Cube アプリ画面に表示されるカラーを確認します。

JPMA (2017 年 J 版塗料用標準色) などの色見本に照合させる場合には、近似色メニュー横の『変更』をタップします。



6-5. 色見本一覧を下へスライドして『JPMA』を選択し(色見本を複数選択することもできます)、← アイコンをタップします。

Android 版は、◀ をタップします。



6-6. 測色した色の近似色が JPMA の色票番号で表示されます。



※ 赤枠部分をスワイプすると他の近似値を確認できます。

『★』が多いほど測色した色に近いということです。

6-7. 表示された色をタップすると測色した色の『RGB』、『CMYK』、『LRV』、『LAB』、『HEX』が表示されます。

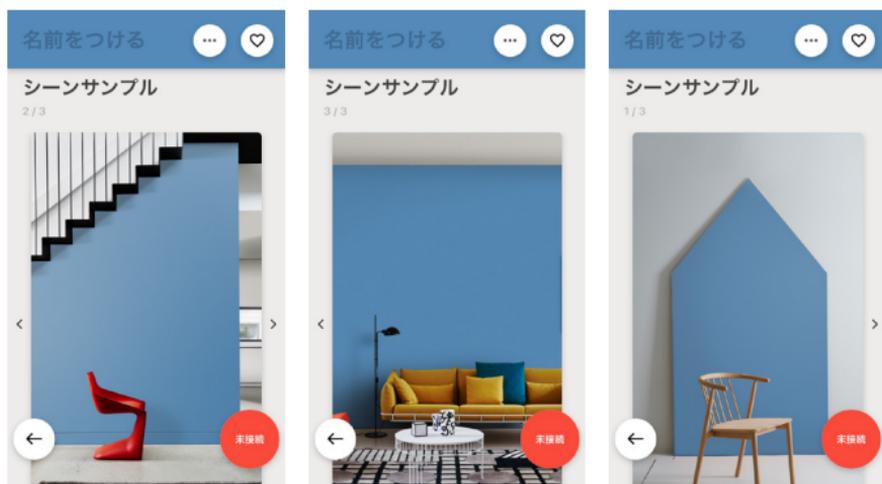


6-8. 近似色をタップすると測定した色と近似色それぞれの『LAB』、『LRV』、『RGB』、『HEX』、『 Δ (デルタ) E』値を確認することができます。



6-9. シーンサンプル

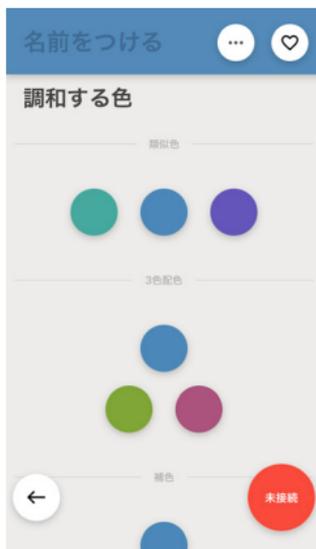
下にスワイプすると『シーンサンプル』が表示されます。測色した色がサンプル画像に適用され壁紙などのイメージとして確認できます。



6-10. 調和する色

シーンサンプルより更に下にスワイプすると『調和する色』が表示されます。

ここでは、測色した色の「類似色」、「3色配色」、「補色」、「分裂補色」、「4色配色」が表示されます。



注意：Cube は、不透明、非放射性、非蛍光性の表面での使用を意図します。最良の結果を得るには、Cube を表面に当てて周囲の光がセンサー開口部に入らないようにします。

詳細は <http://www.swtoo.com/support/cube/faq-cube/1-4/> をご覧ください。



6-11. 測色した色は『スキャンした色』に保存されます。



6-12. タップすると詳細なカラー情報を表示できます。



6-13. 測色した色の名前の付け方

左上の『名前をつける』と表示された箇所をタップするとテキストを入力できます。



6-14. 測色した色の削除、共有、自分の色見本帳に色を追加する

右上の  アイコンをタップすると3つのアイコンが表示されます。



 アイコンをタップすると、その色を削除できます。

 アイコンをタップすると、自分で作成した色見本帳に色を追加できます。

 アイコンをタップすると、電子メール、テキストメッセージ、ソーシャルネットワーク上で色を共有できます。

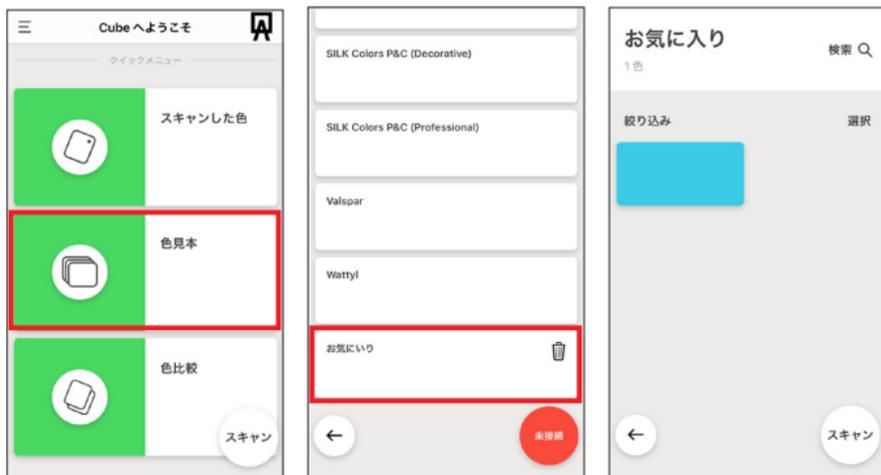
6-15. 自分の色見本帳を作成する

測色した色の右上の **+** アイコンをタップすると、『新しい色見本を作成』が表示されます。色見本帳の名前を任意に入力し『次へ』をタップすると『(色見本帳名) に色を追加しました』と表示されます。



← アイコンをタップしホームまで戻ります。

ホームの『色見本』メニューで追加した色見本帳を確認することができます。



7. 色見本の一覧表示と検索

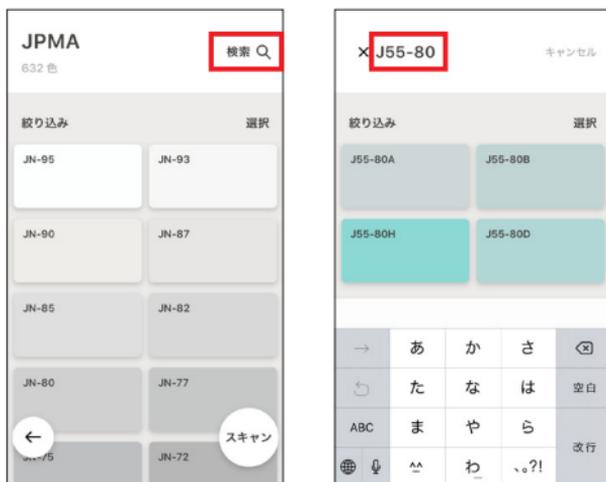
7-1. 色見本の一覧を表示する

『色見本』メニューでは、Cube アプリに最初から搭載されている色見本の一覧を表示したり、自分で作成した色見本帳の中身を確認することができます。確認したい色見本をタップするとその色見本の一覧が表示されます。



7-2. 色見本内の検索

『検索』をタップし確認したい色番号を入力すると絞り込むことができます。

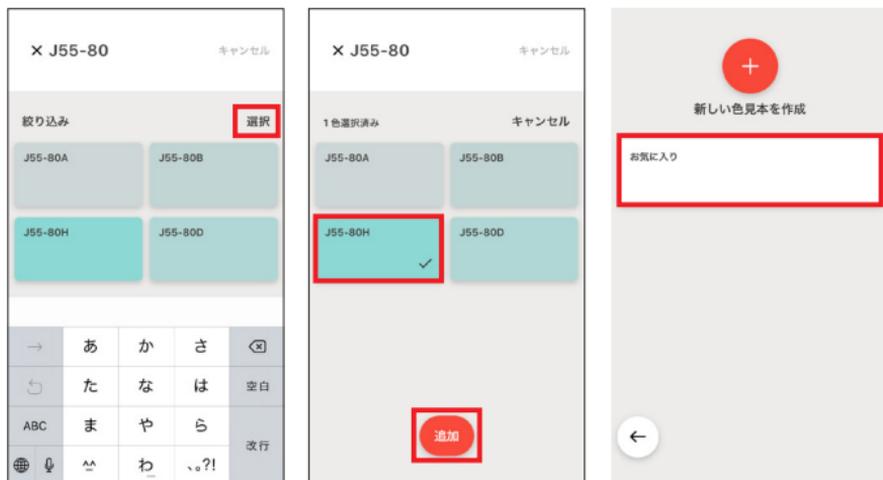


表示された色をタップすることで詳細な情報を確認することができます。



7-3. 検索した色を自分の色見本帳へ追加登録する

『選択』をタップし追加したい色をタップすると『追加』ボタンが表示されます。
『追加』ボタンをタップすると自分の色見本帳を選択して色を追加することができます。



7-4. 色見本内で色の系統で絞り込む

『絞り込み』をタップすると一覧の中から色の系統で絞り込むことができます。



8. 色の比較

8-1. 2つの色を比較する

『色比較』メニューでは、測色した色と色見本の色を比較したり、測色した色同士を比較することができます。赤枠部分をタップします。



『スキャンした色』または『色見本』をタップし1つ目の比較したい色を選択後、同じように『スキャンした色』または『色見本』をタップし2つ目の比較したい色を選択します。



選択した2つの色情報が表示されます。

名称未設定

ヒント
もう一度スキャンして2つ目の色を変更できます

ΔE 7.6

1つ目の色		2つ目の色
54.9, -9.1, -24.5	LAB	54.3, -9.4, -32.1
23	LRV	22
89, 137, 173	RGB	75, 136, 185
#5989AD	HEX	#4B88B9

← スキャン

9. 安全性、お取り扱い&サポート

9.1 安全性についての重要情報

お取り扱い

注意を払って大切に Cube を扱ってください。プラスチック製で高感度電子部品が内臓されています。Cube は落としたり、燃やしたり、突き刺したり、潰したり、液体に接触すると破損する可能性があります。怪我の原因となるので破損した Cube は使用しないでください。

修理

ユーザーご自身で Cube を開けたり修理しないでください。Cube の解体は破損と怪我の原因になります。Cube が壊れたり、誤作動した場合はソフトウェア・トウーにご連絡ください。

バッテリー

Cube のバッテリーをユーザーご自身で交換しないでください。バッテリーの破損によりオーバーヒートしたり怪我の原因になります。Cube 内のリチウムバッテリーは Palette によってのみ交換されるべきであり、家庭廃棄物とは別にリサイクル、廃棄されなければなりません。バッテリーを焼却しないでください。

充電

付属のケーブルでコンピュータ、または USB 2.0 以降に対応した電源アダプタに接続して Cube を充電してください。破損したケーブルまたは充電器を使用したり湿気のある中での充電は電気ショックや怪我、Cube やほかの所有物の破損の原因になる可能性があります。

9.2 お取り扱いについての重要情報

クリーニング

Cube が汚れてしまったら、できるだけ早くきれいにしましょう。Cube をきれいにするには、USB ケーブルを外して Cube の電源はオフにしてください（本体上部長押し）。糸くずの出ない柔らかい布を使用してください。センサー開口部の付近を濡らさないように気をつけてください。Cube の外観や機能を損なう可能性があるため、ブラシやエアダスターは使用しないでください。

センサー開口部に汚れが付いてしまったり Cube の内部にゴミが入ってしまった場合は、爪楊枝のような細い棒を使って静かに除去してください。その際、Cube を傷つけないように注意してください。

充電ケーブル、接続ポート、ボタンの使用

保証の対象とならない損傷を引き起こす可能性があるため、充電ケーブルを接続ポートに押し込んだり、ボタンに過大な圧力を加えたりしないでください。

充電ケーブルと接続ポートが適切なかたちで簡単に接続できない場合は、充電ケーブルと接続ポートが合っていない可能性があります。障害物がないかどうかを確認し、充電ケーブルが接続ポートに一致していて、向きが正しいか確認してください。

動作温度

Cube は周囲温度が 0° C ~ 35° C (32° F ~ 95° F) の範囲で動作するように設計されています。この温度範囲外で保管または操作すると、Cube は損傷し、電池寿命が短くなります。

Cube を温度や湿度の劇的な変化にさらさないようにしてください。

Cube を使っている時やバッテリーを充電している時に Cube が温くなるのは正常です。

▼ よくある質問や技術情報など
Cube サポートページはこちら

[http://www.swtoo.com/
support/cube/](http://www.swtoo.com/support/cube/)



▼ Cube 簡単操作ガイドは
こちら

[http://www.swtoo.com/
pdf/cube_qsg.pdf](http://www.swtoo.com/pdf/cube_qsg.pdf)



▼ メールによるお問い合わせはこちら
(ユーザー登録が必要です)

[https://www.swtoo.com/
special/cube_support/](https://www.swtoo.com/special/cube_support/)



SOFTWARE Too
株式会社ソフトウェア・トゥー